本製品を
ご購入いただいたお客様へ

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、お客様にご購入いただいた製品の仕様や注意事項について説明しています。
モデル構成表、添付品および仕様一覧については、添付の『LaVie Lをご購入いただいたお客様へ』ではなく、本冊子をご覧ください。
本冊子以外のマニュアルには、ご購入いただいた製品以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子でご確認ください。

※ p.17以降に本製品のご使用に関しての注意事項が記載されていますので、必ずご確認ください。

LaVie

810924469A

LaVie L

モデル構成表

本製品のモデル構成表は次のとおりです。
本製品の型番は、『準備と基本』第1章の「製品を確認する」をご覧になり確認してください。
本製品に添付のほかのマニュアルなどでは型名・型番を下記のとおり読み替えてご覧ください。

マニュアル等での表記	本製品の型名（型番）	表記の区分							
		BD/DVD/CDドライブ※1	ワイヤレスLAN	FeliCaポート	TV機能	Bluetooth機能	OS	添付ソフト	カラー
LL870/AS (PC-LL870AS)	LL878/BS01 (PC-LL878BS01)	ブルーレイディスクドライブモデル	高速11n対応ワイヤレスLAN (abgn) モデル	FeliCa対応モデル	ワイヤレスTVデジタル添付モデル	Bluetooth® ワイヤレステクノロジーモデル	Windows 7 Home Premium モデル	Office Home & Business 2010 モデル※2	スパークリングリッチブラック
	LL878/BS02 (PC-LL878BS02)								
	LL878/BS03 (PC-LL878BS03)								
	LL878/BS04 (PC-LL878BS04)								
	LL878/BS05 (PC-LL878BS05)				ー				
	LL878/BS06 (PC-LL878BS06)								
	LL878/BS07 (PC-LL878BS07)								
	LL878/BS08 (PC-LL878BS08)								
LL750/AS6W (PC-LL750AS6W)	LL758/BS01W (PC-LL758BS01W)		高速11n対応ワイヤレスLAN (bgn) モデル			ー			スパークリングリッチホワイト
LL750/AS6B (PC-LL750AS6B)	LL758/BS01B (PC-LL758BS01B)								スパークリングリッチブラック
LL750/AS6R (PC-LL750AS6R)	LL758/BS01R (PC-LL758BS01R)								スパークリングリッチレッド
LL750/AS6P (PC-LL750AS6P)	LL758/BS01P (PC-LL758BS01P)								スパークリングリッチピンク

※1：BDとはブルーレイディスクのことです。
※2：Office Home & Business 2010モデルとは、Microsoft® Office Home and Business 2010が添付されているモデルのことです。

添付品について

本製品では添付品が一部変更されています。『準備と基本』第1章の「添付品を確認する」をご覧になる際には、次に示す添付品の変更がありますので、ご注意ください。

● 追加された添付品

□ 本製品をご購入いただいたお客様へ（この冊子）
□ LaVie Lをご購入いただいたお客様へ
□ Microsoft® Office Home and Business 2010パッケージ

● 削除された添付品

□ Microsoft® Office Personal 2007パッケージ

● 削除された添付品(LL878/BS05、LL878/BS06、LL878/BS07、LL878/BS08のみ)

□ ワイヤレスTVデジタルのパッケージ
□ リモコン
□ リモコン用乾電池(単3形×2本)
□ リモコン受信用ユニット
□ B-CASカード
□ BS・110度CSデジタル放送パンフレット/加入契約申込書
□ テレビを楽しむ本

仕様一覧

該当する機種をご購入いただいたかたは、本体の仕様がマニュアルに記載のある製品と異なっています。そのため、添付のマニュアル『準備と基本』の「仕様一覧」にある表の項目を次のように読み替えてください。

● 仕様一覧(LL878/BS01の場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL870/AS
CPU		インテル® Core™ i5-430M プロセッサー(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載)
	動作周波数	2.26GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大2.53GHz)
	キャッシュメモリ	3MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	(記載なし)
メインメモリ	標準容量/最大容量	4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)/8GB
ドライブ	ハードディスクドライブ	約640GB (Serial ATA、5400回転/分)
TV機能		ワイヤレスTVデジタル
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64ビット版OSの場合:f区分 0.00078(AAA) 32ビット版OSの場合:l区分 0.00039(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007

変更後の記載

型名		LL878/BS01
CPU		インテル® Core™ i7-620M プロセッサー
	動作周波数	2.66GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大3.33GHz)
	キャッシュメモリ	4MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※63
メインメモリ※56※57※58※59	標準容量/最大容量	8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)/8GB※60※61
ドライブ	SSD /ハードディスクドライブ※62	約62GB (Serial ATA)/約640GB (Serial ATA、5400回転/分)
TV機能		地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応(ワイヤレスTVデジタル)※64※65
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※66		64ビット版OSの場合:f区分 0.00067(AAA) 32ビット版OSの場合:l区分 0.00033(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※55

※ 55:本製品はマニュアルを添付しております。
※ 56:増設メモリは、PC-AC-ME048C (4GB、PC3-8500)を推奨します。
※ 57:他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 58:グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※ 59:実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※ 60:最大メモリ容量まで搭載可能ですが、32ビット版OSをご利用の場合は、PCIデバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての容量を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
※ 61:2つのメモリスロットに異なる容量のメモリを搭載するメモリ構成はサポートしておりません。
※ 62:1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※ 63:DMIはDirect Media Interfaceの略です。
※ 64:出荷時の解像度/色数以外ではTV機能を利用できません。
※ 65:TV機能は、購入本体のみで、ご利用できます。
※ 66:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

● 仕様一覧(LL878/BS02の場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL870/AS
CPU		インテル® Core™ i5-430M プロセッサー(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載)
	動作周波数	2.26GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大2.53GHz)
	キャッシュメモリ	3MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	(記載なし)
ドライブ	ハードディスクドライブ	約640GB (Serial ATA、5400回転/分)
TV機能		ワイヤレスTVデジタル
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64ビット版OSの場合:f区分 0.00078(AAA) 32ビット版OSの場合:l区分 0.00039(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007

変更後の記載

型名		LL878/BS02
CPU		インテル® Core™ i7-620M プロセッサー
	動作周波数	2.66GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大3.33GHz)
	キャッシュメモリ	4MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※57
ドライブ	SSD/ハードディスクドライブ※56	約62GB (Serial ATA)/約640GB (Serial ATA、5400回転/分)
TV機能		地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応(ワイヤレスTVデジタル)※58※59
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※60		64ビット版OSの場合:f区分 0.00067(AAA) 32ビット版OSの場合:l区分 0.00033(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※55

※　55:本製品はマニュアルを添付しております。

※　56:1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。

※　57:DMIはDirect Media Interfaceの略です。

※　58:出荷時の解像度/色数以外ではTV機能を利用できません。

※　59:TV機能は、購入本体のみで、ご利用できます。

※　60:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

● 仕様一覧(LL878/BS03の場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL870/AS
CPU		インテル® Core™ i5-430M プロセッサー(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載)
	動作周波数	2.26GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大2.53GHz)
	キャッシュメモリ	3MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	(記載なし)
メインメモリ	標準容量/最大容量	4GB (DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)/8GB
TV機能		ワイヤレスTVデジタル
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64ビット版OSの場合:f区分 0.00078(AAA) 32ビット版OSの場合:I区分 0.00039(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007

変更後の記載

型名		LL878/BS03
CPU		インテル® Core™ i7-620M プロセッサー
	動作周波数	2.66GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大3.33GHz)
	キャッシュメモリ	4MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※62
メインメモリ※56※57※58※59	標準容量/最大容量	8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)/8GB※60※61
TV機能		地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応(ワイヤレスTVデジタル)※63※64
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※65		64ビット版OSの場合:f区分 0.00067(AAA) 32ビット版OSの場合:I区分 0.00033(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※55

※ 55:本製品はマニュアルを添付しております。
※ 56:増設メモリは、PC-AC-ME048C (4GB、PC3-8500)を推奨します。
※ 57:他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 58:グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※ 59:実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※ 60:最大メモリ容量まで搭載可能ですが、32ビット版OSをご利用の場合は、PCIデバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての容量を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
※ 61:2つのメモリスロットに異なる容量のメモリを搭載するメモリ構成はサポートしておりません。
※ 62:DMIはDirect Media Interfaceの略です。
※ 63:出荷時の解像度/色数以外ではTV機能を利用できません。
※ 64:TV機能は、購入本体のみで、ご利用できます。
※ 65:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

● 仕様一覧(LL878/BS04の場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL870/AS
CPU		インテル® Core™ i5-430M プロセッサー(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載)
	動作周波数	2.26GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大2.53GHz)
	キャッシュメモリ	3MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	(記載なし)
TV機能		ワイヤレスTVデジタル
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64ビット版OSの場合:f区分 0.00078(AAA) 32ビット版OSの場合:l区分 0.00039(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007

変更後の記載

型名		LL878/BS04
CPU		インテル® Core™ i7-620M プロセッサー
	動作周波数	2.66GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大3.33GHz)
	キャッシュメモリ	4MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※56
TV機能		地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応(ワイヤレスTVデジタル)※57※58
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※59		64ビット版OSの場合:f区分 0.00067(AAA) 32ビット版OSの場合:l区分 0.00033(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※55

※　55:本製品はマニュアルを添付しております。
※　56:DMIはDirect Media Interfaceの略です。
※　57:出荷時の解像度/色数以外ではTV機能を利用できません。
※　58:TV機能は、購入本体のみで、ご利用できます。
※　59:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

● 仕様一覧(LL878/BS05の場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL870/AS
CPU		インテル® Core™ i5-430M プロセッサー(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載)
	動作周波数	2.26GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大2.53GHz)
	キャッシュメモリ	3MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	(記載なし)
メインメモリ	標準容量/最大容量	4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)/8GB
ドライブ	ハードディスクドライブ	約640GB (Serial ATA、5400回転/分)
TV機能		ワイヤレスTVデジタル
入力装置	リモコン	無線リモコン
外形寸法	リモコン	50(W)×258(D)×27.5(H) mm
質量	本体(標準バッテリパック含む)/マウス/リモコン	約3.1kg /約80g /約140g
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64ビット版OSの場合:f区分 0.00078(AAA) 32ビット版OSの場合:l区分 0.00039(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス、ワイヤレスTVデジタル、B-CASカード、リモコン、乾電池(単三アルカリ:2本 リモコン用)、リモコン受信用ユニット(USB接続)

変更後の記載

型名		LL878/BS05
CPU		インテル® Core™ i7-620M プロセッサー
	動作周波数	2.66GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大3.33GHz)
	キャッシュメモリ	4MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※63
メインメモリ※56 ※57※58※59	標準容量/最大容量	8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)/8GB※60※61
ドライブ	SSD/ハードディスクドライブ※62	約62GB (Serial ATA)/約640GB (Serial ATA、5400回転/分)
TV機能		−
入力装置	リモコン	−
外形寸法	リモコン	−
質量	本体(標準バッテリパック含む)/マウス/リモコン	約3.1kg/約80g/−
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※64		64ビット版OSの場合:f区分 0.00067(AAA) 32ビット版OSの場合:I区分 0.00033(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※55
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス

※ 55:本製品はマニュアルを添付しております。
※ 56:増設メモリは、PC-AC-ME048C (4GB、PC3-8500)を推奨します。
※ 57:他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 58:グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※ 59:実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※ 60:最大メモリ容量まで搭載可能ですが、32ビット版OSをご利用の場合は、PCIデバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての容量を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
※ 61:2つのメモリスロットに異なる容量のメモリを搭載するメモリ構成はサポートしておりません。
※ 62:1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※ 63:DMIはDirect Media Interfaceの略です。
※ 64:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

● 仕様一覧(LL878/BS06の場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL870/AS
CPU		インテル® Core™ i5-430M プロセッサー(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載)
	動作周波数	2.26GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大2.53GHz)
	キャッシュメモリ	3MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	(記載なし)
ドライブ	ハードディスクドライブ	約640GB (Serial ATA、5400回転/分)
TV機能		ワイヤレスTVデジタル
入力装置	リモコン	無線リモコン
外形寸法	リモコン	50(W)×258(D)×27.5(H) mm
質量	本体(標準バッテリパック含む)/マウス/リモコン	約3.1kg/約80g/約140g
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64ビット版OSの場合:f区分 0.00078(AAA) 32ビット版OSの場合:I区分 0.00039(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス、ワイヤレスTVデジタル、B-CASカード、リモコン、乾電池(単三アルカリ:2本 リモコン用)、リモコン受信用ユニット(USB接続)

変更後の記載

型名		LL878/BS06
CPU		インテル® Core™ i7-620M プロセッサー
	動作周波数	2.66GHz（インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応：最大3.33GHz）
	キャッシュメモリ	4MB（3次キャッシュ）
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※57
ドライブ	SSD／ハードディスクドライブ※56	約62GB（Serial ATA）／約640GB（Serial ATA、5400回転/分）
TV機能		−
入力装置	リモコン	−
外形寸法	リモコン	−
質量	本体（標準バッテリパック含む）／マウス／リモコン	約3.1kg／約80g／−
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※58		64ビット版OSの場合：f区分 0.00067（AAA） 32ビット版OSの場合：l区分 0.00033（AAA）
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※55
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス

※　55：本製品はマニュアルを添付しております。
※　56：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※　57：DMIはDirect Media Interfaceの略です。
※　58：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

● 仕様一覧（LL878/BS07の場合）

『準備と基本』の記載

型名		LL870/AS
CPU		インテル® Core™ i5-430M プロセッサー（拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載）
	動作周波数	2.26GHz（インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応：最大2.53GHz）
	キャッシュメモリ	3MB（3次キャッシュ）
バスクロック	システムバス	（記載なし）
メインメモリ	標準容量／最大容量	4GB（DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応）／8GB
TV機能		ワイヤレスTVデジタル
入力装置	リモコン	無線リモコン
外形寸法	リモコン	50（W）×258（D）×27.5（H）mm
質量	本体（標準バッテリパック含む）／マウス／リモコン	約3.1kg／約80g／約140g
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64ビット版OSの場合：f区分 0.00078（AAA） 32ビット版OSの場合：l区分 0.00039（AAA）
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス、ワイヤレスTVデジタル、B-CASカード、リモコン、乾電池（単三アルカリ：2本 リモコン用）、リモコン受信用ユニット（USB接続）

変更後の記載

型名		LL878/BS07
CPU		インテル® CoreTM i7-620M プロセッサー
	動作周波数	2.66GHz（インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応：最大3.33GHz）
	キャッシュメモリ	4MB（3次キャッシュ）
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※62
メインメモリ※56※57※58※59	標準容量／最大容量	8GB（DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応）／8GB※60※61
TV機能		－
入力装置	リモコン	－
外形寸法	リモコン	－
質量	本体（標準バッテリパック含む）／マウス／リモコン	約3.1kg ／約80g ／－
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※63		64ビット版OSの場合：f区分 0.00067（AAA） 32ビット版OSの場合：l区分 0.00033（AAA）
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※55
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス

※　55：本製品はマニュアルを添付しております。
※　56：増設メモリは、PC-AC-ME048C（4GB、PC3-8500）を推奨します。
※　57：他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※　58：グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※　59：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※　60：最大メモリ容量まで搭載可能ですが、32ビット版OSをご利用の場合は、PCIデバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての容量を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
※　61：2つのメモリスロットに異なる容量のメモリを搭載するメモリ構成はサポートしておりません。
※　62：DMIはDirect Media Interfaceの略です。
※　63：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

● 仕様一覧（LL878/BS08の場合）

『準備と基本』の記載

型名		LL870/AS
CPU		インテル® CoreTM i5-430M プロセッサー（拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載）
	動作周波数	2.26GHz（インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応：最大2.53GHz）
	キャッシュメモリ	3MB（3次キャッシュ）
バスクロック	システムバス	（記載なし）
TV機能		ワイヤレスTVデジタル
入力装置	リモコン	無線リモコン
外形寸法	リモコン	50(W)×258(D)×27.5(H) mm
質量	本体（標準バッテリパック含む）／マウス／リモコン	約3.1kg ／約80g ／約140g
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64ビット版OSの場合：f区分 0.00078（AAA） 32ビット版OSの場合：l区分 0.00039（AAA）
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス、ワイヤレスTVデジタル、B-CASカード、リモコン、乾電池（単三アルカリ：2本 リモコン用）、リモコン受信用ユニット（USB接続）

変更後の記載

型名		LL878/BS08
CPU		インテル® Core™ i7-620M プロセッサー
	動作周波数	2.66GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大3.33GHz)
	キャッシュメモリ	4MB (3次キャッシュ)
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※56
TV機能		−
入力装置	リモコン	−
外形寸法	リモコン	−
質量	本体(標準バッテリパック含む)/マウス/リモコン	約3.1kg /約80g /−
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※57		64ビット版OSの場合:f区分 0.00067(AAA) 32ビット版OSの場合:l区分 0.00033(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※55
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス

※　55：本製品はマニュアルを添付しております。
※　56：DMIはDirect Media Interfaceの略です。
※　57：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

● 仕様一覧(LL758/BS01W、LL758/BS01B、LL758/BS01R、LL758/BS01Pの場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL750/AS6W LL750/AS6B LL750/AS6R LL750/AS6P
CPU		インテル® Core™ i5-430M プロセッサー(拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載)
	動作周波数	2.26GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大2.53GHz)
バスクロック	システムバス	(記載なし)
ドライブ	ハードディスクドライブ	約500GB (Serial ATA、5400回転/分)
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64ビット版OSの場合:f区分 0.00064(AAA)、 32ビット版OSの場合:l区分 0.00032(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007

変更後の記載

型名		LL758/BS01W LL758/BS01B LL758/BS01R LL758/BS01P
CPU		インテル® Core™ i5-450M プロセッサー
	動作周波数	2.40GHz (インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応:最大2.66GHz)
バスクロック	システムバス	2.5GT/s DMI※57
ドライブ	SSD /ハードディスクドライブ※55	約62GB (Serial ATA)/約500GB (Serial ATA、5400回転/分)
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※58		64ビット版OSの場合:f区分 0.00060(AAA) 32ビット版OSの場合:l区分 0.00030(AAA)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Home and Business 2010※56

※　55：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※　56：本製品はマニュアルを添付しております。
※　57：DMIはDirect Media Interfaceの略です。
※　58：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

SSDについて

SSD(Solid State Drive)を搭載しているモデルでは、ハードディスクのほかにSSDを搭載しています。SSDはハードディスクに比べ、次のような特長を備えています。

・ データの読み書き処理が速い
・ 消費電力が低い
・ 外部からの衝撃耐性が高い

その反面、書き込み耐性が低いため、データベースのように頻繁に読み書きをおこなう作業には向いていません。

SSD使用上のご注意

SSDを搭載しているモデルでは、次の点にご注意ください。

・ SSDの寿命を縮めるため、SSDのドライブ(Cドライブ)のデフラグはおこなわないでください。
・ 画面上では「ハードディスク」と表示されます。

SSD上のデータ消去に関するご注意

SSDを搭載しているモデルでは、お客様が廃棄・譲渡などをおこなう際、SSD上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、記録された全データをお客様の責任において完全に消去することが非常に重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(ともに有償)を利用するか、金槌により物理的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

「データやファイルの消去」、「パソコンの再セットアップ」などの操作をおこなうと、記録されたデータの管理情報が変更されるためにWindowsでデータを探すことはできなくなりますが、SSDに記録された内容が完全に消えるわけではありません。

このため、データ回復用の特殊なソフトウェアを利用すると、SSDから消去されたはずのデータを読み取ることが可能な場合があり、悪意のある人によって予期しない用途に利用されるおそれがあります。

チェック!!

・ 再セットアップディスクによるハードディスクのデータ消去は、SSDも対応しています。
・ SSD上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなく譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認をおこなってください。
・ ご購入時の状態で1台目の消去を選択するとSSD、2台目の消去を選択するとHDDが消去されます。
・ データ消去は、データの復元が完全にできなくなることを保証するものではありません。

録画番組の保存先についてのご注意

ワイヤレスTVデジタル添付モデルの録画番組は、SSDではなくハードディスクに保存されるように設定してください。

ご購入時の設定では、録画番組はDドライブ(ハードディスク)に保存されます。しかし、Cドライブの領域を変更して再セットアップすると、録画番組の保存先がSSDに変更されます。

この場合には、録画番組がハードディスクに保存されるように設定を変更する必要があります。詳しい手順については、添付の『テレビを楽しむ本』付録の「SSDを搭載したモデルを再セットアップしたとき、Cドライブの領域を変更した場合は」をご覧ください。

再セットアップ時のご注意

再セットアップについて、マニュアル『トラブルの予防と解決』の記載と異なる部分があります。『トラブルの予防と解決』とあわせてこのページをご覧になり、再セットアップをおこなってください。

メモ

再セットアップについて→『トラブルの予防と解決』の「第4章 再セットアップする」
再セットアップディスクの作成方法→『トラブルの予防と解決』第1章の「再セットアップディスクを作成する」

●再セットアップする（C ドライブのみ）の場合

ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ(NEC Recovery System)をCドライブ(SSD)に書き込んで再セットアップします。SSDおよびハードディスクの領域は変更しません。

ハイブリッドハードディスクが搭載されたモデルでは、SSDおよびハードディスクの領域は次のようになっています。

●Cドライブの領域を変更して再セットアップする場合(例)

Cドライブの領域サイズを変更できます(最低50Gバイト、1Gバイト単位)。Cドライブの領域サイズは、最大でSSD全体のサイズになります。
ハードディスク(ご購入時の状態ではDドライブ)のデータは変更されません。

チェック!!

- ハードディスクに保存されたデータは削除されません。
- SSDとハードディスクのすべてを1ドライブにする構成にはできません。
- ハードディスクの名前(「Dドライブ」など)が変更される場合があります。

●ご購入時の状態

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域

Cドライブ

●ハードディスクの領域

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

●再セットアップ後の状態

Cドライブのサイズを変更できる

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域

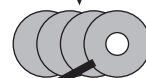
Cドライブ ご購入時と同じ内容 | Dドライブ

●ハードディスクの領域

Eドライブ (パソコンの状態によってドライブ名は異なります。) | NEC Recovery System 再セットアップ用データ

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

●再セットアップディスクを作成して再セットアップする場合（例）

事前に作成した再セットアップディスクを使って再セットアップをします。
各再セットアップの内容は、ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ（NEC Recovery System）を使った場合と同様です。

●再セットアップ領域を削除する

再セットアップディスクを使って再セットアップをするときに、「再セットアップ領域を削除する」を選ぶと、ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ(NEC Recovery System)を削除できます。この操作をおこなうと、ハードディスクの領域を最大にすることができます。

チェック!!

- この操作をおこなうと、ハードディスク(ご購入時の状態では「Dドライブ」)のデータが失われます。
- この操作をおこなうと、ご購入時にNEC Recovery Systemに入っていた再セットアップ用データが失われます。作成した再セットアップディスクを紛失・破損しないように、大切に保管してください。
- この操作をする前に、Cドライブまたは、DVD-RやCD-R、外付けハードディスクなどに、大切なデータのバックアップを取ってください。
- この操作では、SSD(ご購入時の状態では「Cドライブ」)は変更されません。
- SSDとハードディスクのすべてを1ドライブにする構成にはできません。

●ご購入時の状態

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域　　●ハードディスクの領域

Cドライブ

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

●操作後の状態

再セットアップ領域を削除する

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域　　●ハードディスクの領域

Cドライブ

Dドライブ
(パソコンの状態によってドライブ名は異なります。)

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

液晶ディスプレイについて

画面の一部にドット抜け※（ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点）や、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、**液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。**

※：社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を添付マニュアルにあります「仕様一覧」に記載しております。ガイドラインの詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。
「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html

パソコンに電源を入れるときのご注意

● **パソコンのセットアップ中は電源を切らない**

初めてパソコンに電源を入れたときはパソコンのセットアップが始まりますが、**セットアップ中は、決して電源を切らない**でください(再セットアップ時も同様です)。初めて電源を入れるときは、必ず添付のマニュアルをご覧ください。記載通りにセットアップしないと、正常にセットアップが完了しないだけでなく、故障につながることがあります。

※：表紙はお使いのパソコンによって多少異なることがあります。

● **パソコンの状態が安定してから操作する**

電源を入れたり、再起動した直後は、デスクトップ画面が表示された後も、**内蔵ドライブアクセスランプが点滅しなくなるまで何もせずお待ちください**※。
起動してパソコンの状態が安定するまでには1分〜 2分程度かかります。

※：内蔵ドライブアクセスランプが点滅している間はWindowsが起動中です。無理に電源を切ったり、アプリケーションを起動したりすると、動作が不安定になったり、処理が重複して予期せぬエラーが発生することがあります。

電源を切る場合はマニュアルをご覧の上、「スタート」メニューから電源を切ってください。

再セットアップディスクの作成について

ご購入時の状態に戻す場合など、もしもの場合に備えて、ご購入後なるべく早く**再セットアップディスクを作成しておくことをお勧めします**(作成には市販のDVD-Rなどのメディアが必要になります)。再セットアップディスクは販売もしています。

チェック!! 再セットアップの方法や再セットアップディスクの作成、購入先
マニュアル『トラブルの予防と解決』の再セットアップに関する項目をご覧ください。

パワーオフUSB充電機能対応USBコネクタ使用時のご注意

パワーオフUSB充電機能対応USBコネクタ搭載モデルには、通常のUSBコネクタ（ / ）と、パワーオフUSB充電機能対応（ / ）のコネクタがあります。
パワーオフUSB充電機能対応のコネクタ（ / ）に機器を接続していると、スリープ状態から復帰後、約10秒程度、USBコネクタに接続した機器が反応しない場合があります。その場合は、しばらく待ってから操作していただくか、通常のUSBコネクタ（ / ）に接続してください。

チェック!!　USBコネクタの位置について
電子マニュアル「ソフト＆サポートナビゲーター」の「使う」-「パソコンにつなげる」-「USBコネクタ」をご覧ください。

LaVie
本製品をご購入いただいたお客様へ

初版　2010年6月
NEC
853-810924-469-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032　東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎ウエストタワー）